

2013.10.14-10.25

\*記事は東京発行・最終版

## 「中国・アジア」ダイジェスト

CHINA

10月14日(月)

9月の新車販売19.7%増  
193万5800台 / 景気回復を反映  
中国の9月の新車販売台数は前年同月比19.7%増の193万5800台となった。8月は同10.3%増だった。9月の増加は中国の景気回復を反映の一方、領土問題で販売が低迷のかさ上げ。(時事=5面)

コマツ、デミング賞を受賞  
山東省の子会社  
コマツは、山東省の子会社「小松山推進機」が、日本科学技術連盟から2013年度のデミング賞を受賞した。TQMの最も優れた企業に与えられる賞で、中国の企業としては2社目。(7面)

バス優先制御システム共同開発  
住友電工 / 上海・同濟大学  
住友電気工業は、上海の同濟大学と、バスの円滑走行を支援する「バス優先制御システム」を共同開発する。バス接近を無線装置で検知、交差点を通過しやすいよう信号機をコントロール。(8面)

大和ハウス、中国で現地生産  
住宅用部材 / 年産140~200棟  
大和ハウス工業は、中国合併が、住宅用部材の生産を始めた。軽量鉄骨の柱、梁、トラス、外壁・屋根パネルをモデルルーム用や現地のリゾート分譲地向けに供給。年産能力は140~200棟。(12面)

10月16日(水)

中国でパーティション販売  
三菱樹脂 / 日系向け  
三菱樹脂は、オフィス用間仕切り(パーティション)を中国で販売する。鉄骨に石こうボード工法よりも工期が短くてレイアウトを変更しやすい。まず日系企業のオフィスや工場向け。(13面)

10月17日(木)

高純度アルミ箔を量産  
昭和電工 / 月産400トン  
昭和電工は、中国で電解コンデンサーの主要材料となる高純度アルミ箔の量産を始める。現地法人の工場が完成。埠事業所から供給される中間製品を最終加工。加工能力は月産400トン。(11面)

名古屋精密金型は、ベトナム・ビンフック省に樹脂用金型の設計子会社を設立する。日本でベトナム人技術者を研修(17日付)



## 日本の大手工作機械メーカーの中国生産動向

D M G森精機	天津工場が9月に稼働。提携する独企業の上海工場と合わせ2拠点体制に
ヤマザキマザック	中国2拠点目の遼寧工場が3月に稼働。当面は全量を日本に輸出
オークマ	北京市の合弁会社で年内をめどに生産能力を増強

M G森精機は天津工場を建設し、横型MCなどを現地生産。オークマも北京の合弁で横型MCなどの増産体制。(1面)

神鋼、中国で自動車用ハイテン  
年産60万トン / 289億円投資

神戸製鋼所は、中国で自動車用冷延高張力鋼板を2016年初頭から生産する。中国鉄鋼大手の鞍鋼鋼鐵集団と合弁会社を設立する。生産能力は年60万トン。総投資額は約289億円。(3面)

三菱電機が電力設備会社  
発電 / 送電 / スマグリ

三菱電機は、中国に電力設備の販売・サービス会社を設立する。発電や送変電、スマートグリッド関連の需要を取り込むため電力専門の営業やエンジニアリング部隊が必要と判断した。(3面)

ホンダ、500CCスポーツ投入  
上海・北京 / 大型2輪車の販売店

ホンダは、中国で大型2輪車の販売を本格的に始める。今後レジャーで大型2輪車が伸びると見る。500CCのスポーツ

モデル「CBR500R」を投入する。上海と北京に大型2輪車の販売店。(5面)

日立建機、6力月連続増加  
9月28%増 / ミニ・小型機が堅調

日立建機の、9月の中国販売は前年同月比28%増と6力月連続でプラスとなった。ミニショベルや小型機が堅調だが、鉱山開発向け大型機の低迷が続く。日系はここ数カ月2カ月の伸び。(6面)

電気化学が食品包装材生産  
年産2000トン / 2014年末開始

電気化学工業は、江蘇省蘇州市にある連結子会社の電化精細材料(蘇州)で、食品包装用シートの生産を2014年末に始める。投資額は10億~20億円で、年産能力は2000トン。(11面)

漢方薬原料、栽培を後押し  
農水省 / 中国集中リスク是正

農林水産省は、2014年度からの新規事業として、農家による漢方薬原料となる薬用作物の栽培を支援する。品種選定や栽培マニュアルを作成。中国に8割以上依存、一国集中リスクを是正。(13面)

10月21日(月)

D M G森精機、中国1.6倍に  
工作機械 / 2016年度200億円

D M G森精機は、天津工場の稼働に伴い、2016年度に中国での工作機械の年間売上高で約1.6倍の200億円を目指す。天津工場は年600台へ。売上高の半分を同工場の工作機械とする。(9面)

天津工場開業式  
Tianjin Plant Opening Ceremony

2013.10.18  
開所式に参加した森雅彦社長(右端)

アウトソーシング総合拠点  
トランスクスモス / 蘇州に設立

トランスクスモスは、蘇州に新拠点「トランスクスモスアウトソーシングセンター・蘇州」を設立した。蘇州にある2子会社を移転し、アウトソーシングを総合的に展開する拠点とする。(11面)

自動車用ガラス製造工場に転換  
旭硝子 / 年120万台分

旭硝子は、蘇州の旭硝子特種ガラスで稼働している太陽電池用ガラスの製

自動車関連製品や日用品を中心に在庫保管、流通加工、国内配送など。(15面)

10月23日(水)

ベトナム製油所で起工式  
出光興産 / 2016年完成

出光興産は、ベトナムの製油所建設プロジェクトの起工式を開催した。タイノホア省ニソン経済区の建設現場に約1000人が出席。建設は7月に始まっており、2016年の完成を目指している。(3面)

改設備を順次停止し、この資産を活用して自動車用ガラス製造工場に事業転換する。年約120万台分。(12面)

10月22日(火)

ホンダ、2輪車の新工場着工  
広州 / 年産150万台に

ホンダは、広州市で2輪車の新工場を着工した。新工場は現工場と同じ敷地内に建設し、2014年末に生産を開始。年産能力は50万台。現工場の100万台と合わせて年産150万台を目指す。(5面)

富士電機、上海で合弁  
高圧インバーター移管

富士電機は、中国・上海電気集団と高圧インバーターの合弁会社を設立する。無錫の自社工場で生産してきたが、販路やブランド力に課題があった。上海電気が販売で主導権。(9面)

10月23日(水)

トヨタ、四川で増産  
SUV拡充 / 年5万台

トヨタ自動車は、四川一汽トヨタ自動車成都工場で生産するスポーツ多目的車(SUV)のラインアップを2015年3月に拡大する。生産能力も年間2万台分増強し、同5万台とする。(5面)

高性能アルミニ合金、中国で生産  
日軽M Cアルミ / 独・日本車向け

日軽エムシーアルミは、中国拠点の日軽商菱鋁業が独ラインフェルデンアロイズから高性能アルミニウム合金の生産ライセンスを取得した。ドイツ車や日本車向けに拡販する。(11面)

改善の兆しが現れ始めていることが商工中金の調査から明らかになった。今後1年間の見通しについては「改善」を見込む企業割合が43%に上った。(2面)

10月25日(金)

明治、粉ミルク販売休止  
輸入禁止が長期化

明治ホールディングス傘下で食品事業を担当する明治は、中国での粉ミルク販売を一時休止する。口蹄疫や原発事故で日本産粉ミルクの輸入禁止措置が長期化。収益が悪化していた。(3面)

K D D I、6力月目のD C  
7万5000m<sup>2</sup> / 外資系で最大級

K D D Iは、中国で6力月目となるD Cを上海市に開設、11月1日にサービスを始める。総床面積は約5800平方m。現地D Cは合計約7万5000平方mに拡大する。外資系で最大級。(11面)

## TEL OP

S B I、オンライン金融事業展開  
中国2企業と提携(17日17面)

トヨタ紡織、新工場が稼働

シートカバー年23万台分(22日5面)

事務機器精密部品の生産拠点再編

ブリヂストン(22日5面)

商品取引所の倉庫禁止を継続へ

中国政府筋(25日19面)

ひと

オフセット印刷機、中国に

「印刷機の輸出は7割で、中国やASEANに期待している」と、小森

コーコーレーション取締役  
常務執行役員の斎藤一徳さん。オフセット枚葉印刷機を初めて中国に納入する。労働賃金が上昇する中で「自動化や物流改善の要求が高まっており潜在ニーズは高い」。(14日=7面)

アベノミクスはすごい

「アベノミクスはすごい」と感じている」と、し

まむら社長の野中正人さん。誰も景気回復を疑っていないと評価する。しかし、3~8月期はアベノミクスで「ひどい目にあった」という。中国などから製品を輸入するが多く、急激な円安の直撃を受けたからだ。(14日=13面)

磯藏酒造が店に協力した。全国9酒蔵の38種類、容量720ミリリットルで4000円前後の商品をそろえる。(14面)

「SAKAGURA」

ベトナム新車販売24%増  
9月 / 9785台(時事=14日5面)

ベトナムで揚水発電所コンサル

J Power(14日12面)

アジア・メキシコ高速海上輸送

米UPS(14日13面)

ボルネオ島の熱帯雨林保護

NTTデータ経営研(16日11面)

マレーシアで珪砂採掘精製

豊田通商、年100万t(16日13面)

インドネシア製薬会社と提携

ナリス化粧品(16日14面)

リヒトラブ、ベトナムに物流倉庫

日本向け文具(16日15面)

新興アジア金融機関に投資

S B I(16日19面)

インドネシア投資調整庁と提携

城南信金 / 進出手続き短縮(16日19面)

マレーシア企業に20%出資

豊田通商 / シリカサンド採掘(17日15面)

政府、W T Oで撤廃要請

韓国の水産物輸入規制(時事=18日2面)

ベトナムIT企業と合弁

アグレックス(18日9面)

インド新国際空港の事業化調査

豊田通商 / 建設・運営(18日12面)

ベトナムで無担保ローン

ジャックス(22日17面)

ひと

エコタイヤ苦戦

「東南アジアでは各社

がエコタイヤの販売に苦戦している」とは東洋ゴム工業取締役常務執行役員の山本卓司さん。現地

では低燃費を実現する高性能タイヤよりも、低価格品ニーズが強い。エコノミーとエコロジーを両立させたタイヤを投入するのが「次の課題」。(25日=5面)

ASIA

10月14日(月)

マレーシアにエンジン工場  
ダイハツ / 現地調達率を向上  
ダイハツ工業は、マレーシアで建設中の車両工場にエンジン組立工場棟を追加投資する。現地法人の工場が完成。埠事業所から供給される中間製品を最終加工。加工能力は月産400台。(11面)

インドネシアで車部品用金型  
エイチワン / 合弁設立  
エイチワンは、虹技と現地企業の3社で車部品用金型を製造販売する合弁会社をインドネシアに11月設立する。鍛造素材から金型製作まで一貫して行う。現地企業の既存工場に設置。(5面)